

令和6年度 事業報告書及び決算書



公益財団法人
福井市ふれあい公社

目 次

令和6年度事業報告書

1	事業概要	1
2	公益目的事業	2
3	収益事業（公益目的事業の推進に資するために必要な事業）	18
4	出納監査	20
5	理事会に関する事項	20
6	評議員会に関する事項	22
7	登記事項	22
8	役員、評議員及び職員に関する事項	23
	（1） 役員の異動状況	
	（2） 役員名列	
	（3） 評議員の異動状況	
	（4） 評議員名列	
	（5） 職員配置人数	

令和6年度決算書

1	貸借対照表	25
2	正味財産増減計算書	27
3	附属明細書	34
4	財産目録	35
5	収支計算書総括表（資金収支ベース）	37
6	収支計算書（資金収支ベース）	39

資 料

- ・ 指定管理施設及び直営施設の管理運営状況
- ・ 指定管理施設の要求基準と令和6年度実績

令和6年度事業報告書

1 事業概要

福井市ふれあい公社では、福井市の施策遂行上の最良のパートナーとして、住みよい長寿社会の実現と生活文化の振興に寄与するため、

- ① 高齢者や障がい者の福祉の増進
- ② 文化芸術の振興
- ③ 市民の健康と生きがいづくりの推進

に関する「公益目的事業」（不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するもの）に取り組むとともに、公益目的事業を支えるための「収益事業」（その収益により公益目的事業の費用を補填するなど公益目的事業の推進に資するもの）に取り組んだ。

各事業の実施にあたっては、市民の皆様が安全で安心して利用して頂けるよう努めたほか、これまで培った経験や知識を活かして質の高いきめ細やかな市民サービスの提供を行った。

また、今年度は、地域共生社会の実現に向けて、より安定した組織体制の下、充実した地域福祉活動の推進と安定した福祉サービスの提供を目指し、福井市社会福祉協議会と令和8年4月に組織統合を行うことで基本合意を結んだ。

事業の体系

事業	事業区分		事業・施設
公益目的事業	公1	高齢者や障がい者の福祉を増進する事業	介護事業
	公2	文化及び芸術を振興する事業	フェニックス・プラザ
	公3	市民の健康と生きがいづくりを推進する事業	福井市東山健康運動公園 足羽ふれあいセンター
収益事業	収1	文化及び芸術の振興等に附帯関連する事業	フェニックス・プラザ
	収2	公の施設の利便性又は地域の居住性を高めるための駐車場事業	フェニックス・プラザ 自動車駐車場 直営駐車場
	収3	その他公益目的事業の推進に資するために必要な事業	受託事業

2 公益目的事業

(1) 公1 高齢者や障がい者の福祉を増進する事業



市民に等しく安定的に介護や障がい福祉サービスを提供できるよう、要介護認定調査や居宅サービス計画作成、訪問介護等の福祉事業を市と密接に連携しながら実施し、介護や障がい福祉サービスのセーフティーネットとしての役割を果たした。

ア 介護認定調査事業

市の指定市町村事務受託法人として、介護認定調査員が申請者宅等を訪問し、要介護認定の判定に必要な情報を聞き取る認定調査を適正かつ公平公正に実施した。

また、介護認定調査員に対する研修を定期的の実施し、調査員の資質の向上及び判断基準の統一化に努めた。

内 容	令和5年度	令和6年度	前年比
要介護認定調査	7,282 件	7,300 件	0.2%増
障害支援区分認定調査	596 件	424 件	28.9%減
合 計	7,878 件	7,724 件	2.0%減

イ 居宅介護支援事業

介護支援専門員(ケアマネジャー)が利用者の居宅を訪問して、要支援・要介護認定申請代行等の援助や要介護者(※1)の居宅サービス計画(ケアプラン)を作成するとともに、サービスの手配や調整などを行った。

また、地域包括支援センターの委託を受け、要支援者(※2)の介護予防サービス計画(介護予防プラン)を作成した。

内 容	令和5年度	令和6年度	前年比
居宅サービス計画作成	1,074 件	869 件	19.1%減
介護予防サービス計画作成	384 件	318 件	17.2%減
合 計	1,458 件	1,187 件	18.6%減

(※1)：要介護者とは、入浴や排せつ、食事などの日常生活動作において介護が必要な方

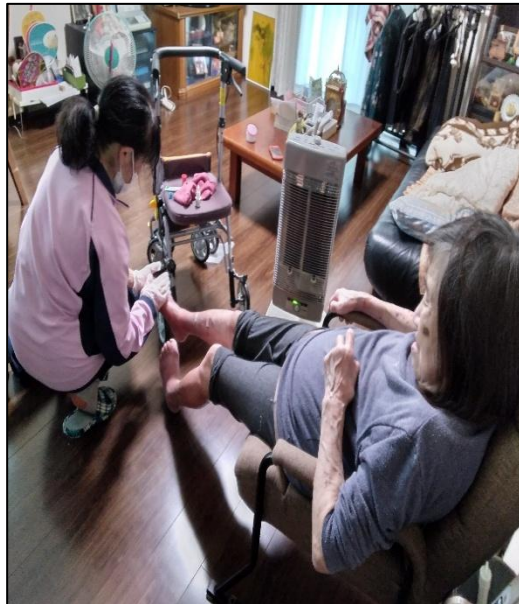
(※2)：要支援者とは、日常生活動作はほぼ自分でできるが、多少の支援が必要な方

ウ 訪問介護等事業

(ア) 【訪問介護事業及び訪問型サービス事業】

訪問介護員（ホームヘルパー）が要介護者又は要支援者の居宅を訪問し、可能な限り自立した生活を送ることができるよう、入浴・排泄・食事等の身体介護、及び調理・洗濯・掃除等の生活援助を実施した。

内 容	令和5年度	令和6年度	前年比
訪問介護 利用者数 (要介護者)	663 人	593 人	10.6%減
訪問型サービス 利用者数 (要支援者)	723 人	758 人	4.8%増
訪問介護員 派遣回数	11,686 回	9,587 回	18.0%減



訪問介護(身体介護)



訪問型サービス(生活援助:掃除)

訪問介護等事業

(イ) 【障がい者居宅介護事業】

障がい者及び障がい児の居宅を訪問し、入浴・排泄・食事等の身体介護及び、調理・洗濯・掃除等の生活援助のほか、外出時の介助を行う同行援護、移動支援等を実施した。

内 容	令和5年度	令和6年度	前年比
居宅介護等 利用者数	921 人	823 人	10.6%減
訪問介護員 派遣回数	5,865 回	5,184 回	11.6%減

公1 高齢者や障がい者の福祉を増進する事業

(ウ)【ふれあいお助けさん事業】

日常生活に支援が必要な方の居宅を訪問し、介護保険や障がい福祉の制度対象外の公社独自の有償サービス（家事援助、病院同行など）を実施した。

内 容	令和5年度	令和6年度	前年比
利用者数	166 人	141 人	15.1%減
訪問介護員 派遣回数	536 回	453 回	15.5%減

(エ)【子育て世帯訪問支援事業】

市の委託を受け、妊婦や就学前の乳幼児を養育する家庭で、市が特に支援が必要と判断した家庭に対して家事援助を実施した。

内 容	令和5年度	令和6年度	前年比
利用者数	15 人	4 人	73.3%減
訪問介護員 派遣回数	40 回	11 回	72.5%減

エ 福井市シルバーハウジング生活援助員派遣事業

市の委託を受け、市営住宅福団地 S 棟（シルバーハウジング）に入居している高齢者世帯に対して訪問介護員を派遣し、生活指導、生活相談、安否確認、緊急時対応等のサービスを提供した。



市営住宅福団地 S 棟（シルバーハウジング）

また、入居者の健康維持のため、集会を開催し、健康情報の提供やレクリエーション等を行った。

内 容	令和5年度	令和6年度	前年比
訪問回数	5,131 回	4,330 回	15.6%減
集会の回数	22 回	21 回	4.5%減
集会の参加者数	128 人	88 人	31.3%減

《令和7年3月末時点サービス提供対象世帯：入居可能26世帯中24世帯》

オ 地域包括支援センター運営事業

市の委託を受け、順化、日之出、旭の3地区を担当する福井不死鳥包括支援センター（ほやねっと不死鳥）の運営事業を実施した。

高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう、民生委員等の高齢者に関わる地域住民や介護、医療、保健、福祉などの関係機関と協力しながら、地域包括ケアを推進する中核的機関としての活動を行った。

高齢者に関する困りごとの相談を総合的に受け付けるとともに高齢者の実態把握に努め、適切な介護保険サービス、機関または制度の利用につなげた。

また、支援困難事例については、地域ケア会議(※)を開催し、課題解決を図った。

(※)地域ケア会議：行政職員をはじめ、地域の関係者から構成される会議で、地域で困りごとや課題が生じている場合に開催する。

〔担当地区の人口・高齢化率〕

令和6年4月1日現在

地 区	順化	日之出	旭	合計	市全体
総人口(人)	3,299 (3,367)	6,967 (7,108)	5,063 (5,148)	15,329 (15,623)	254,502 (256,435)
総世帯数(件)	1,692 (1,693)	3,305 (3,333)	2,321 (2,330)	7,318 (7,356)	107,583 (106,722)
65歳以上の高齢者数(人)	1,265 (1,284)	2,191 (2,201)	1,809 (1,816)	5,265 (5,301)	76,378 (76,170)
高齢化率(%)	38.3 (38.1)	31.4 (31.0)	35.7 (35.3)	34.3 (33.9)	30.0 (29.7)

() は令和5年4月1日現在

〔事業実績〕

項 目	令和5年度	令和6年度
① 総合相談件数	実人数 496 人 延人数 2,217 人	実人数 475 人 延人数 3,169 人
② 高齢者の実態把握	実人数 113 人	実人数 159 人
③ 地域ケア会議	20 回	22 回
④ 介護予防教室	29 回	32 回
⑤ 認知症サポーター養成講座	7 回	7 回
⑥ 介護予防プラン作成	3,384 件	2,767 件

認知症の普及啓発活動として、福井銀行新入行員や順化・日之出・旭小学校4年生に対し、認知症サポーター(※)養成講座を開催した。福井銀行新入行員には、実際に銀行で想定される認知症高齢者の場面を設定し、ロールプレイを行った。

介護予防教室は、月2～3回、計32回開催した。教室では、毎回、市が推進する百歳体操を行い、参加者の運動機能維持に努めるとともに、運動、栄養、口腔等の内容でのプチ講座も開催した。

その他、指定介護予防支援事業所として、介護予防ケアプラン作成やサービス利用等にかかる介護予防支援業務を行った。



認知症サポーター養成講座（日之出小学校）



介護予防教室（百歳体操）



介護予防教室（プチ講座）



介護予防教室（簡単な体操）

(※)認知症サポーター：認知症についての正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族を支援する役割を担う人々のこと

カ その他在宅福祉の充実に寄与する事業

(ア)【学生等実習生受入】

介護・福祉に従事する人材を養成または育成する教育機関等の事業活動に寄与するため、学生等の実習生を受け入れた。

No	実習生	受入日数	実人数	受入先
1	福井県介護支援専門員実務研修実習	4日	1人	ケアプランセンター
2	福井農林高校、金城大学	12日	11人	ホームヘルプサービスセンター
3	福井大学医学部看護学科	5日	7人	不死鳥包括支援センター
計		21日	19人	

(イ) 【「ふれあい通信」の発行】

「ふれあい通信」を発行し、不死鳥圏域の高齢者宅や各事業所の利用者へ配布を行った。今年度は、「特殊詐欺」をテーマにした内容で作成し、詐欺被害にあわないよう普段からできる対策について情報提供を行った。

あなたがいい心をあなたのもとに

ふれあい通信 Vol. 6 (令和7年1月発行)

“特殊詐欺”に気を付けて！

“特殊詐欺”とは被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振込みやその他の方法で、不特定多数の人から現金をだまし取る犯罪の総称をいいます。詐欺被害にあわないよう普段からできる対策をやってみましょう

電話に関する対策

- 在宅時でも留守番電話にする
- 留守番電話や通話録音機能付き、ナンバーディスプレイなど防犯機能を備えた電話用機器を設置する
- 家族の名前や公的機関の名前を出されても信用しない
- 詐欺でよく使われる言葉を電話の前につけておく
- 家族しか知らない合言葉を決める

情報収集をする

テレビや新聞のニュースや自治体の広報誌、警察からの注意喚起のチラシなどをチェックする

家族や友人との連携

- 家族を名乗る人から電話があった場合は、一旦切って元の携帯電話にかけ直してみる
- お金がらみの電話がかかってきた場合はすぐに応じず、相談をする

カードは見せない・渡さない！

警察や自治体職員を名乗る人物から「カードをみせてほしい」と言われることはない

少しでも不審に思ったときは家族や友人、警察・消費者センターへ相談しましょう

トラブルや事故は発生していないけど、困りごとや不安に思うことなど、警察に相談したいことがあるとき → 警察の電話相談窓口「9110」

消費生活センター「188（いややい）」・消費生活センター「0776-22-1102」

消費者トラブル等に関する相談・情報提供 → 福井市消費者センター（消費生活相談専用電話番号）「0776-20-5588」

特殊詐欺の手口10種類

オレオレ詐欺

親戚等と通話し、「金を運ぶ車に盗まれた。小切手が入っていた。お金が必要だ」などと言って、現金をだまし取る（脅し取る）手口です。

預貯金詐欺

警察官、銀行協会職員等を名乗り、「あなたの口座が盗用されている」と脅かし、キャッシュカードの交換手続きが必要だと言って、役所の職員等を名乗り、「数億円などの誤払い金があります。こちらで手続きをするのでカードを取りに行きます」などと言って、暗証番号等を聞き出しキャッシュカードをだまし取る（脅し取る）手口です。

架空料金請求詐欺

有料サイトや有料メール等について、「あなたの料金があります。今日中に払わないければ罰金になります。」などとメールやSMSで通知したり、パソコンなどでインターネットサイトに閲覧中に「今すぐ払ってください」と脅かすなど、ウイルス対策のサポート費用を以てして、会費等をだまし取る（脅し取る）手口です。

遺付金詐欺

遺産相続、現金、宝飾品等について、「遺付金があるので手続きしてください」といって、被害者にATMを操作させ、被害者の口座から他人の口座に請求させる手口です。

融資保証金詐欺

実際には融資しないのに、融資に融資が受けられると信じ込ませ、融資を申し込んできた人に、「保証金が必要だ」といって会費等をだまし取る（脅し取る）手口です。

金融商品詐欺

儲けが多くない高利貸や高利貸の勧誘について嘘の情報を載せて、購入すればもうかると思わせるなど、その購入代金として会費等をだまし取る（脅し取る）手口です。

ギャンブル詐欺

「パチンコ打ち手募集」等と偽りに勧誘したり、メールを送りつけ、会員登録等を申し込んできた人に、登録料や情報料として会費等をだまし取る（脅し取る）手口です。

交際あっせん詐欺

「女性紹介」等と偽りに勧誘したり、メールを送りつけ、女性の紹介を申し込んできた人に、会員登録料や保証金として会費等をだまし取る（脅し取る）手口です。

その他特殊詐欺

上記の類型に該当しない特殊詐欺のことをいいます。

キャッシュカード詐欺

警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を名乗り、「キャッシュカードが不正に利用されているので使えないようにする。」などと言ってキャッシュカードを盗取らせ、盗取ったキャッシュカードをすり替えて盗み取る手口です。

※ 参考：警察庁・経済産業省ホームページ
 発行：公益財団法人 福井県ふれあい公社 令和7年度 福井県ふれあい公社 広報誌「ふれあい」第1号
 編集：公益財団法人 福井県ふれあい公社 令和7年度 福井県ふれあい公社 広報誌「ふれあい」第1号

ふれあい通信（テーマ：特殊詐欺）

(ウ) 【福祉ふれあいまつり参加】

圏域内各地区の福祉ふれあいまつりに参加し、健康相談や介護相談を行うとともに、チラシの配布を行い、福井不死鳥包括支援センター（ほやねっと不死鳥）の周知を図った。

No	地区名	参加日
1	旭地区	令和6年10月6日（日）
2	順化地区	令和6年10月20日（日）
3	日之出地区	令和6年10月27日（日）



順化地区福祉ふれあいまつり

(2) 公2 文化及び芸術を振興する事業



公社が指定管理者として管理運営する、フェニックス・プラザにおいて、文化・教育団体等へ発表の場を提供するほか、地域の文化・芸術の振興に繋がる公演等への貸館事業を実施した。

内 容	令和5年度	令和6年度	前年比
利用者数 〔公益事業に関するもの〕	114,963 人	119,566 人	4.0%増

地域の文化芸術活動等支援事業

(ア) 【体験型人材育成事業】

高校演劇部を対象に、大・小ホールの舞台を使用して、専門技術スタッフから舞台の照明・音響・吊物設備の知識や技術の指導、顧問教諭から演技や脚本創作指導を受ける講座と、交流を深めるために即興劇を行う講座の2回構成で、高校生舞台体験講座（ワークショップ）を開催した。

さらに、体験講座での成果を発表する場として、福井県高等学校演劇連盟との共催事業「弥生公演」を開催した。

開催日	参加校数	参加人数
5月6日(月・祝)・2月1日(土)	8校	161人
		高校生舞台体験講座
3月25日(火)・3月26日(水)	8校	143人
		共催事業「弥生公演」 《来場者数232人》

(イ)【ピアノ演奏体験事業】

文化芸術の振興を目的とし、ホールの空き日を利用してピアノ演奏体験事業を実施した。

実施件数	体験人数
96件	105人
 ピアノ演奏体験	

(ウ)【設備等の見学事業】

設備等の見学事業として、小学生児童を対象に、普段は見ることのできない大ホールの電動椅子操作の見学や、音響室と照明室での操作体験などを実施した。

開催回数	参加人数
2回（まつのき児童館、春山小）	45人
 小学生社会科見学	

(エ)【フェニックス・プラザの舞台に上がろう】

フェニックス・プラザを練習の拠点として利用している文化・芸術団体等に発表の場を提供し、市民が文化・芸術に親しむ機会を創出した。

開催日	出演団体数	出演者数	来場者数
12月22日(日)	3団体	84人	111人



フェニックス・プラザの舞台に上がろう

(オ)【Crescendo! 福井市中学校吹奏楽コンサート】

吹奏楽に取り組む中高生の交流と演奏技術の向上を図るため、「Crescendo! (クレッシェンド：イタリア語で「成長」という意味がある音楽用語)福井市中学校吹奏楽コンサート」を開催した。

開催日	出演学校数	出演者数	来場者数
3月29日(土)	9団体	361人	569人



Crescendo! 福井市中学校吹奏楽コンサート

(カ) 【共催事業①：普通救命講習】

多くの方が受講できるよう大ホールを使用して、市消防局との共催で、普通救命講習（心肺蘇生法・AEDの取扱・異物除去法等）を開催した。

開催日	受講者数
8月3日(土)	84人
 普通救命講習	

(キ) 【共催事業②：避難訓練ドリルショー】

コンサート中に施設内で火災が発生した想定で、実際に来場者が避難を行う「実客参加型避難訓練」を実施し、大規模施設での非常時における、ホールスタッフの防災意識の向上を図るとともに、避難誘導體制の強化を図った。

開催日	入場者数
11月9日(土)	700人
 避難訓練ドリルショー	

(3) 公3 市民の健康と生きがいづくりを推進する事業



公社が指定管理者として管理運営する東山健康運動公園及び公社施設である足羽ふれあいセンターにおいて、市民が気軽に運動等に親しむことが出来る機会を提供し、市民の健康と生きがいづくりを推進した。

[利用者数]

施設名 \ 年 度	令和5年度	令和6年度	前年比
東山健康運動公園	115,791 人	122,278 人	5.6%増
足羽ふれあいセンター	31,440 人	33,163 人	5.5%増
計	147,231 人	155,441 人	5.6%増

ア 指定運動療法促進事業

【指定運動療法促進事業】(東山健康運動公園)

健康運動指導士が、利用者に対し、カウンセリングを実施後、症状に合わせた個別運動プログラムを作成し、そのプログラムに基づいた運動指導を行った。

運動療法利用者は、週1～2回程度の継続した運動の実践を行い、疾病改善につなげている。

また、運動療法修了者の定期的な利用につながっている。



運動療法実施中の定期的な体組成測定

内 容	令和5年度	令和6年度	前年比
利用者数	14 人	16 人	14.3%増
延べ利用回数	539 回	565 回	4.8%増

イ 健康と生きがいづくり促進事業

(ア)【健康維持・増進事業】(東山健康運動公園・足羽ふれあいセンター)

ステップアップトレーニングや美ボディエクササイズなど、初心者から上級者まで強度に応じて楽しく参加することができる講座を開催した。

施設名	講座数	実施回数	利用者数
東山健康運動公園	25講座	881回	16,332人
足羽ふれあいセンター	18講座	643回	17,753人



ステップアップトレーニング
(東山健康運動公園)



美ボディエクササイズ
(足羽ふれあいセンター)

(イ)【生活習慣病予防事業】(東山健康運動公園)

生活習慣病予防等をテーマに健康フェアや水中運動講座を開催した。

施設名	内容	実施回数	利用者数
東山健康運動公園	健康フェア	1回	128人
	水中運動講座	30回	380人



健康フェア(令和7年2月11日)

(ウ)【健康相談事業】(東山健康運動公園)

健康運動指導士による健康相談及び体組成計(インボディ)による数値測定診断等を行い、トレーニング方法や食生活についての適切なアドバイスを行った。

目的に応じた個別の運動指導や、希望者には測定結果に基づく運動プログラムを作成することにより、運動の習慣化に繋げた。

施 設 名	利用者数
東山健康運動公園	623人 (310人)

※()内は体組成計による測定者数

(エ)【体力 de チェック事業】(東山健康運動公園)

いつでもできる簡単体力測定(筋力とバランス力の測定)を実施し、自分の体力を知ってもらうことで、運動の必要性や効果等の認識と今後の運動継続への意識啓発を行った。

施 設 名	利用者数
東山健康運動公園	15人

(オ)【プールレッスン事業】(東山健康運動公園)

ウォーキングやエアロ、体操など多様な動きを取り入れた水中運動講座や、体力や泳力に合わせて気軽に参加できる水泳講座を開催した。

施 設 名	講座数	実施回数	利用者数
東山健康運動公園	15講座	516回	10,093人



水泳講座



水中運動講座

(カ)【生きがいをづくり講座事業】(東山健康運動公園)

利用者が、楽しみながら健康づくりや生きがいをづくりに取り組めるようパッチワーク、ヨガ、太極拳等の講座を開催した。

施設名	講座数	実施回数	利用者数
東山健康運動公園	9講座	360回	7,128人
			
パッチワーク講座		太極拳講座	

(キ)【健康体操イベント】(足羽ふれあいセンター、市体育館)

エアロビクスやヨガ等の講座を体験できる、「さわやか健康体操フェスタ」や「スペシャルレッスンイベント」を開催し、健康づくり事業のPRを行った。

また、市健康管理センターと連携し、健康体操教室と福井市健康101チャレンジ「スマホde健康ポイント」説明会を合同で実施する「健康体操イベント」を開催した。

施設名	イベント名	実施日	参加者数
体育館	さわやか健康体操フェスタ	7月23日(火)	114人
足羽ふれあいセンター	健康体操イベント	11月17日(日)	19人
	スペシャルレッスンイベント	2月24日(月)	40人
			
さわやか健康体操フェスタ		健康体操イベント	

ウ 介護予防事業

【介護予防講座事業】（東山健康運動公園・足羽ふれあいセンター）

高齢者を対象に、介護予防プログラムによる健康状態の把握や体力測定等を行い、認知機能の改善、生活機能の維持向上につながる講座を行った。

また、自治会型デイホームや老人クラブ、よろず茶屋、清水高齢者福祉センター等に出向き、高齢者の健康促進のための体操指導を行った。

開催にあたっては、地域内の包括支援センターや地区社会福祉協議会と連携協力するなど、地域福祉への貢献と地域に根付いた施設づくりにつなげた。

施 設 名	講座数等	実施回数	利用者数
東山健康運動公園	2 講座	4 2 回	6 6 2 人
	2 講座(出張)	1 2 回	2 3 0 人
足羽ふれあいセンター	4 講座(出張)	3 8 回	7 3 1 人



介護予防講座
（東山健康運動公園）



にこにこ体操：清水高齢者福祉センター
（足羽ふれあいセンター）



岡保地区自治会型デイホーム
（東山健康運動公園）



足羽地区よろず茶屋
（足羽ふれあいセンター）

エ 地域や団体との協力事業

【地域や団体との協力事業】（東山健康運動公園、足羽ふれあいセンター）

東山健康運動公園では、年間を通じて利用できる全天候型の50mプールの特性を活かし、地域のスポーツ推進・人材育成への支援を行った。

また、岡保地区の東山観光協会による写真展をラウンジにおいて開催し、地域の福祉や文化事業に協力した。

足羽ふれあいセンターでは、足羽婦人会の事業に協力し、健康運動指導士が運動指導を行い、住民の健康づくりを支援したほか、地域の公民館まつりで体組成測定会を行った。

〔東山健康運動公園〕

内容	利用団体等	回数	利用者数
地域のスポーツ推進 ・人材育成	障がい者団体	9回	26人
	県水泳連盟	22回	314人
	福大医学部水泳部	45回	1,086人
	その他団体等	56回	654人

〔足羽ふれあいセンター〕

事業内容	団体名等	参加者数
軽スポーツ大会	足羽婦人会	24人
あすわフェスティバル	足羽公民館	20人



運動指導（足羽婦人会）



体組成測定会（あすわフェスティバル）

3 収益事業

(1) 収1 文化及び芸術の振興等に附帯関連する事業



フェニックス・プラザにおいて、懇親会や研修会及び企業の展示販売等の公益目的以外での、ホール、会議室の貸館業務を実施した。

	令和5年度	令和6年度	前年比
貸出件数	514件	464件	9.7%減
人数〔収益事業に関するもの〕	64,725人	94,595人	46.1%増

(2) 収2 公の施設の利便性又は地域の居住性を高めるための 駐車場事業



福井市等の所有地を借り受けし、地域の居住性向上に資するための月極制駐車場管理運営を行った。

また、指定管理者としてフェニックス・プラザ自動車駐車場の管理運営を行った。

直営駐車場（月極制）		延べ契約台数		
		R5(月)	R6(月)	前年比
1	公園下駐車場	277	271	2.2%減
2	みのり駐車場	113	104	8.0%減
3	あじさいロード足羽駐車場	35	21	40.0%減
4	高架下中央2駐車場	611	604	1.1%減
5	高架下7ブロック駐車場	464	468	0.9%増
6	高架下13・14ブロック駐車場	333	336	0.9%増
7	福新町駐車場	280	292	4.3%増
8	月見駐車場	60	60	0.0%
9	グリーンハイツ5丁目駐車場	126	110	12.7%減
10	グリーンハイツ8丁目駐車場	72	72	0.0%
計		2,371	2,338	1.4%減

指定管理者として管理運営する駐車場		延べ利用台数		
		R5(台)	R6(台)	前年比
フェニックス・プラザ 自動車駐車場	時間制	50,215	49,018	2.4%減
	月極制	41,517	36,960	11.0%減
計		91,732	85,978	6.3%減

(3) 収3 その他公益目的事業の推進に資するために必要な事業

受託業務施設の利用状況



次の業務を市より受託し、これまで培ってきた施設管理の経験を活かし、きめ細やかな市民サービスを提供した。

受託業務	区分	令和5年度	令和6年度	前年比
清水高齢者福祉センター 管理業務	利用者数	3,710 人	3,212 人	13.4%減
防災センター啓発業務	団体件数	483 件	581 件	20.3%増
	団体人数	11,194 人	14,874 人	32.9%増
	個人人数	1,615 人	2,302 人	42.5%増
	合計人数	12,809 人	17,176 人	34.1%増
体育施設 維持管理及び運営業務	体育施設 延べ利用人数 有料施設 13 施設(※1)	233,110 人	301,517 人	29.3%増
おさごえ民家園管理業務	施設使用件数	44 件	16 件	63.6%減
	入園者数	5,889 人	4,420 人	24.9%減
ことばの教室(※2) 運営業務	実人数	157 人	163 人	3.8%増
	延べ人数	895 人	1,133 人	26.6%増

(※1) 有料施設 13 施設：

市体育館、ちもり体育館、スポーツ公園（野球場、ソフトボール場、フットボールセンター）
グラウンド（成和、開発、町屋、米松、大島）、弓道場、藤岡サッカー場
美山 B&G 海洋センター

(※2) ことばの教室：

ことばや発達が気になりな子どもとその保護者に、医療機関を受診するまでの間、市で雇用している言語聴覚士や保育士が、個別相談や療育指導を行う。公社は、円滑に業務が遂行できるよう申請受付や予約の調整、各種報告書の提出等、受付管理業務を受託している。

4 出納監査

開催日	件 名	指摘事項
R6.5.16	令和5年度決算監査	なし

5 理事会に関する事項

開催日	件 名	結果
第1回 R6.4.1	第1号議案 理事長（小寺正樹氏）の選定について 第2号議案 常務理事（塚谷朋美氏）の選定について	原案可決 〃
第2回 R6.5.28	第1号議案 令和5年度公益財団法人福井市ふれあい公社事業報告及び決算について 第2号議案 令和6年度第2回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項の決定について	原案可決 〃
第3回 R6.11.30	第1号議案 公益財団法人福井市ふれあい公社職員給与規程の一部改正について 第2号議案 公益財団法人福井市ふれあい公社ケアプランセンター運営規程の一部改正について	原案可決 〃
第4回 R7.1.30	第1号議案 公益財団法人福井市ふれあい公社職員就業規則の一部改正について 第2号議案 公益財団法人福井市ふれあい公社職員給与規程の一部改正について 第3号議案 令和7年度公益財団法人福井市ふれあい公社事業計画 第4号議案 令和7年度公益財団法人福井市ふれあい公社収支予算 第5号議案 社会福祉法人福井市社会福祉協議会と公益財団法人福井市ふれあい公社との事業譲渡に関する基本合意書（案）について 第6号議案 令和6年度第3回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項の決定について	原案可決 〃 〃 〃 〃 〃

開催日	件 名	結 果
第 5 回 R7.3.31	第 1 号議案 令和 7 年度第 1 回評議員会の決議の省略について	原案可決
	第 2 号議案 小寺正樹理事の辞任に伴う補欠候補者について	//
	第 3 号議案 塚谷朋美理事の辞任に伴う補欠候補者について	//
	第 4 号議案 清水拓評議員の辞任に伴う補欠候補者について	//

6 評議員会に関する事項

開催日	件 名	結果
第 1 回 R6.4.1	第 1 号議案 理事（小寺正樹氏）の選任について 第 2 号議案 評議員（佐藤弘幸氏）の選任について	原案可決 〃
第 2 回 R6.6.21	第 1 号議案 令和 5 年度公益財団法人福井市ふれあい公社事業 報告及び決算について	原案可決
第 3 回 R7.2.13	第 1 号報告 公益財団法人福井市ふれあい公社職員就業規則の 一部改正について	承認
	第 2 号報告 公益財団法人福井市ふれあい公社職員給与規程の 一部改正について	〃
	第 3 号報告 令和 7 年度公益財団法人福井市ふれあい公社 事業計画	〃
	第 4 号報告 令和 7 年度公益財団法人福井市ふれあい公社 収支予算	〃
	第 1 号議案 社会福祉法人福井市社会福祉協議会と公益財 団法人福井市ふれあい公社との事業譲渡に関 する基本合意書（案）について	原案可決

7 登記事項

登記年月日	申請先	登記事項	事 由
R6.4.12	福井地方法務局	法人変更登記	評議員、理事及び代表理事の 変更

8 役員、評議員及び職員に関する事項

(1) 役員の異動状況

異動日	役 職	氏 名	異動事項
R6.4.1	理 事	小 寺 正 樹	就任（理事長）
//	理 事	塚 谷 朋 美	就任（常務理事）

(2) 役員名列（令和7年3月31日現在）

役 職	氏 名
理事長	小 寺 正 樹
常務理事	塚 谷 朋 美
理 事	粟 田 公 二
理 事	多 田 俊 一
理 事	田 村 洋 子
理 事	松 平 久 芳
監 事	上 原 敏
監 事	田 中 昭 美

(3) 評議員の異動状況

異動日	氏 名	異動事項
R6.4.1	佐 藤 弘 幸	就 任

(4) 評議員名列（令和7年3月31日現在）

役 職	氏 名
評議員	山 本 正 男
評議員	大 山 伸 幸
評議員	奥 村 祥 子
評議員	小 林 重 俊
評議員	中 村 准
評議員	野 坂 鐵 郎
評議員	清 水 拓
評議員	佐 藤 弘 幸

(5) 職員配置人数

(令和7年3月31日現在)

所属名等	正規職員		非正規職員		合計
	市派遣	公社	常勤	非常勤	
総務管理課	2	5	1	0	8
清水高齢者福祉センター	0	2	1	0	3
防災センター	0	4	0	0	4
福井市体育館	0	7	0	0	7
おさごえ民家園	0	1	0	0	1
フェニックス・プラザ (市民福祉会館)	1	8	2	0	11
フェニックス・プラザ 自動車駐車場	0	0	1	0	1
東山健康運動公園	1	16	5	0	22
足羽ふれあいセンター	0	5	1	0	6
介護事業課	2	4	0	0	6
介護認定調査センター	0	4	0	13	17
ケアプランセンター	0	3	0	0	3
ホームヘルプサービスセンター	0	5	5	19	29
福井不死鳥包括支援センター	0	5	0	0	5
合 計	6	69	16	32	123

資 料

○指定管理施設及び直営施設の管理運営状況

○指定管理施設の要求基準と令和 6 年度実績

○指定管理施設及び直営施設の管理運営状況

施 設 名	単位	R 5	R 6	前年比
フェニックス・プラザ (福井市民福祉会館を含む)	利用人数	218,929 人	256,870 人	17.3%増
フェニックス・プラザ 自動車駐車場 (駐車可能台数 403 台)	利用台数	91,732 台	85,978 台	6.3%減
福井市東山健康運動公園	利用人数	115,791 人	122,278 人	5.6%増
足羽ふれあいセンター	利用人数	31,440 人	33,163 人	5.5%増

○指定管理施設の要求基準と令和 6 年度実績

施設名	要求基準	令和 6 年度実績
フェニックス・プラザ (福井市民福祉会館を含む)	大ホール年間稼働率 55.0%以上 年間利用者 220,000人以上	74.8% 256,870人
福井市東山健康運動公園	年間延べ利用者 140,000人以上 健康づくりの情報を市民に周知 し、意識啓発する事業を行う	122,278人 53 講座 1,842 回

令和6年度 決 算 書

自：令和 6年 4月 1日
至：令和 7年 3月31日



公益財団法人
福井市ふれあい公社